



東京都立江東特別支援学校

学校だより

令和3年度第1号 令和3年4月6日発行

入学、進級おめでとうございます

校長 小原 由嗣

本日より令和3年度がスタートいたします。

今年度、校長として新たに着任いたしました、小原 由嗣（おばら よしつぐ）です。葛飾区にある葛飾特別支援学校から転任いたしました。前任の田邊 陽一郎校長の学校経営を引き継ぎ、江東特別支援学校に通う生徒の日々の学習活動の充実のために、また、地域に開かれた学校づくりの推進に、教職員ともども努力してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

明日の入学式では普通科生徒37名、職能開発科に20名の生徒を迎えます。全校生徒194名の成長を、校長以下80名の教職員及びスクールバス乗務員・給食調理員・市民講師・外部専門員などのスタッフで支援してまいります。御家庭との協力が不可欠ですので、何卒、御理解・御協力をいただきたく存じます。

さて、本校の校章は江東区の花「山茶花（さざんか）」をデザインされています。これは、寒風に耐えながら、たくしい心と体を鍛え、多くに人々に愛される生徒に育ってほしいという願いが込められているとされています。本校の「目指す学校像」である『生徒一人一人が人間性豊かに成長し、地域で生きる力を育成する学校』に、脈々と受け継がれてきていると感じます。

今年度も、地域の教育資源を有効に活用し、外部専門員からの視点も取り入れながら、授業を常に評価・改善し高等部段階の生徒にとってより良い学びにつながるように学習を進めていきます。また、生活指導については「生活に役立つ4つの力」をもとに、相手を思いやる心や規範意識の育成を図っていきます。

しかし昨年から続く新型コロナウイルス感染症対策のため、様々な教育活動について規模を縮小したり変更したりすることが予想されます。生徒の皆さんの安全と安心を最優先しながら、工夫して、できる限り豊かな教育活動を展開してまいります。

丁寧な情報発信と相談を行って信頼される学校運営を行いたいと考えています。

19日から普通科・個別面談、15日から職能開発科・三者面談を実施いたします。お忙しいとは存じますが、担任と学校生活や進路選択などについて情報共有していただきますようお願いいたします。



本校では、生徒が安全で安心して学ぶことができるよう、また学校生活を充実させるために、医療的ケアを実施しています。校内に非常勤看護師が在り、対象生徒の医療的ケアをいたします。学校、家庭、医療機関との十分な連携と信頼関係を大切にして、安全・適切に実施していきます。